

車両規制、電線の地中化により、「買い物公園」に改装。イベントの計画により活力ある街づくりに取り組んでいる。資金、設計、維持管理など地元主導の街づくり。



甲府市は市制施行からすでに九八年を数え、山梨県の政治、経済、文化の

中心として発展してきた。

春日通りは市内の六七ある商店街の

うち、最も人通りの多い、買廻り性の高い商店街として栄えてきたが、この通りをさらに魅力あるものにしようとの地元の声が高まり、昭和六〇年に地元主導型でショッピングモールづくりが行われた。

自己資金の積み立て、基本構想づくりから作業がはじめられ、電線の地中化、カラー舗装、アーケードや、からくり時計の設置、樹木の植栽等の整備が行われた。またこれに並行して、店舗の改築、改装も進められた。

完成後の維持・管理はかすが商店街振興組合が中心となっており、併せて様々なイベントの計画を行う等、魅力ある街づくりに取り組んでいる。

データボード⑦③

- ① 山梨県甲府市
- ② 甲府市役所 ☎0552-37-1161
- ③ 延長143m、幅員15m
- ④ アーケード：ポリカーボネート板、鉄骨造り 舗装：炆器質タイル、人工御影石、稲田石
- ⑤ オープニングイベント、えびす講、クリスマス祭、大神宮祭、七夕祭